

ディスカバー農山漁村(むら)の宝AWARD 第12回選定

農林水産省及び内閣官房は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の地域資源を引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国へ発信しています。令和7年度は第12回選定として、全国から優良事例30地区が選定され、高知県内からは「高知農業高等学校畜産総合科3年加工班」が、ビジネス・イノベーション部門に選定されました。



第12回選定地区 ビジネス・イノベーション部門

「畜産農家を救えプロジェクト」

高知農業高等学校畜産総合科3年加工班

コロナ禍により外食需要が激減し、地元産地鶏の在庫が大量に残る事態に困窮する畜産農家の現状を知った高校生たちが、鶏肉の消費促進を目指し、商品開発と販売活動を開始しました。

この経験を契機に、「畜産農家を救えプロジェクト」が立ち上がり、畜産を学ぶ生徒が中心となり、畜産物を活用した商品開発、食育活動、普及啓発、地域との協働など、多角的なアプローチで畜産農家支援を展開しています。

これまでに、地元ブランドである土佐ジローやはちきん地鶏を利用したカレーパンを各種イベントにおいて5年間で5万個販売したほか、牛乳の普及活動として、小学校で牛乳教室を開催したり、酪農家と協力して高知龍馬マラソンでゴールしたランナー等にミルクスープを無料配布したりしました。令和7年度は地域企業と連携した土佐あか牛ソーセージや、豚肉のウデ部位に希少価値を付けての販売を目的に、規格外野菜を活用したソーセージ3種を販売につなげ、生産現場の収益向上に貢献しています。



鈴木農林水産大臣と記念撮影



有識者懇談会 田中委員と記念撮影

➤ 高知県立農業高等学校のホームページ <https://www.kochinet.ed.jp/nogyo-h/>

中国四国農政局『ディスカバー農山漁村(むら)の宝』

中国四国農政局では、令和7年度応募のあった147地区の中から、地域の特徴ある優れた取組について、「中国四国農政局『ディスカバー農山漁村(むら)の宝』」として選定しています。

高知県内からは、「安芸「釜あげちりめん丼」楽会」(安芸市)、「有限会社はたやま夢楽」が選定されました。また、優良事例に準ずる今後の活躍が期待できる取組について地方奨励賞として、4団体と1個人が選定されました。

令和7年度(第12回)選定地区

■安芸「釜あげちりめん丼」楽会(安芸市)

安芸沖で獲れるシラス(以下、「じゃこ」という)などの地域食材をPRすることにより、地域産業の振興や郷土愛の向上を図る取組を行っており、平成25年以降、じゃこサミットを開催し安芸市をじゃこの聖地として全国へPRしています。毎月15日を「じゃこの日」として制定し、のぼりなどを作成するとともに、保育園・学校の給食でじゃこ料理を提供しています。

■有限会社はたやま夢楽(安芸市)

高知県の地鶏「土佐ジロー」を肉用として飼育・加工し、全国の飲食店や個人消費者へ販売しています。取引希望者に産地や特徴を知ってもらった上で、納品する仕組を作っており、令和4年には自社で宿泊施設を開業し、より土佐ジローに特化したプランを展開しています。

また、森林浴等の各種イベント、インターン生の受入、移住者の雇用等も実施しています。



安芸「釜あげちりめん丼」楽会の皆さん



有限会社はたやま夢楽 小松さん

令和7年度(第12回)地方奨励賞選定地区

■高知県立室戸高等学校(室戸市)



■安芸市農福連携研究会(安芸市)



■高知県立幡多農業高等学校(四万十市)



■山本美加(四万十市)



■りん(四万十市)



➤ 中国四国農政局ホームページ
(フォトレポート：各団体等の
選定証等授与式)

<https://www.maff.go.jp/chushi/nousei/kochi/photo/07photo.html#k251210>



◎「News Letter」は、不定期に発行しています。

編集：中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL (088)875-7236(代) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>